

発行：日本共産党橋本市委員会  
住所：橋本市御幸辻167-1  
電話：32-9243

## 今年も全力で頑張ります

暮らしと地域の願い実現に頑張ります

市党副委員長 高本勝次

読者の皆さん

私は、3月に行われます市議補欠選挙に富岡清彦市議の後を引き継ぐために、多くの市民のみなさんとお話しをしています。私は、3年ほど前に大阪のダイキン工業(株)を定年退職し、いま橋本市神野々で農業に従事しています。

一昨年11月に、「橋本市生活と健康を守る会」(生健会)を地域のみなさんの協力で結成し、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」のスローガンで、生活に困っている皆さんをみんなで助け合って暮らしを守っていく運動をしています。

「国保税が高くて払えないし、減免申請受け付けてくれない」「夫婦二人の年金7万円で生活できない」「年金が下がって、介護保険、所得税もひかれてやっていけない」

など、生活相談をたくさん寄せられ、市役所へ一緒に相談にも行きました。私も小学生のころ、父をなくし母と4人兄弟の生活の時4年間の生活保護の経験があります。だから私は、一生懸命に生きている皆さんの気持ちすごくわかります。国や市の社会保障制度を良くしなければ、私たちの暮らしは良くならないし守れません。

私は、暮らしと地域の皆さんの願いを実現するために全力で頑張ります。読者の皆さん、どうぞよろしく願いいたします。

## 住宅リフォーム助成制度

地域経済を元気にするためには、大型公共事業中心でなく、地元にお金がまわる循環型経済にしなければなりません。そのためには、「住宅リフォーム助成制度」が全国で大きな成果をあげています。屋根のふき替えでもいい、畳の入れ替えでもいい、住宅のリフォームを補助するものです。地元の大工さんや左官屋さんが元気になるのです。

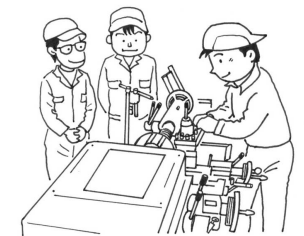


「和歌山県でもぜひ」と主張していましたが県はなかなか腰を上げません。

昨年4月から高野町が、夏からは海南市でこの制度が発足しました。高野町の制度は、5万円以上の工事の2分の1、上限20万円を補助する。その1割は、町内でつかわれる商品券をあてるというものです。1000万円の予算が計



上されました。8月までに800万円補助金が消化され、工事総額は、2600万円に近づいています。3倍の経済効果です。9月の町議会では、さらに1000万円の補正を組んだそうです。地元の建築業者は大忙しだとい



### 無料法律相談

日時 2月7日(金) 午後3時~8時

場所 橋本市民会館2F 予約が必要です。

富岡清彦 33-0796・阪本久代 36-1493

高本勝次 26-7533

「紀淡連絡道」などというものにお金を使うのではなく、地域産業を大事にする県政にかえたいものです。

(県議会議員雑賀光夫)